

領収書等貼付用紙

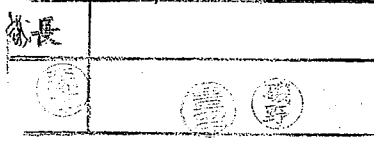
5年度分

整理番号

25



別紙様式1



令和5年 9月14日提出

旅 費 明 細 書																			
出張者氏名	吉田 裕彦																		
出張先	岡山県 奈義町・総社市																		
目的	教育福祉常任委員会行政視察 奈義町：子育て支援事業視察 総社市：ひきこもり支援事業視察																		
期間	令和5年9月19日(火) ~ 令和5年9月20日(水)																		
所要日数	2日																		
宿泊日数	1夜																		
交通費	16.310円																		
宿泊費	6.700円																		
合計	23.010円																		
支払日	令和5年 9月 12日																		
<table border="1"> <tr> <td>旅費総額</td> <td>23.010円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 鉄道運賃</td> <td>10.590円</td> </tr> <tr> <td>特急料金</td> <td>5.720円</td> </tr> <tr> <td>急行料金</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>指定料金</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>バス運賃</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>航空運賃</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他(宿泊)</td> <td>6700円</td> </tr> <tr> <td>(一人当たり)</td> <td>円</td> </tr> </table>		旅費総額	23.010円	(内訳) 鉄道運賃	10.590円	特急料金	5.720円	急行料金	円	指定料金	円	バス運賃	円	航空運賃	円	その他(宿泊)	6700円	(一人当たり)	円
旅費総額	23.010円																		
(内訳) 鉄道運賃	10.590円																		
特急料金	5.720円																		
急行料金	円																		
指定料金	円																		
バス運賃	円																		
航空運賃	円																		
その他(宿泊)	6700円																		
(一人当たり)	円																		
利用交通期間経路及び日程 ※線名、キロ数、運賃等を利用交通機関毎に記入すること。																			
学研都市線 大阪東線 さくら549号 津山線 タクシー 忍ヶ丘駅 ===== 放出駅 ===== 新大阪駅 ===== 岡山駅 ===== 津山駅 ----- 8:24 8:45 9:02・9:20発 10:10・10:28発 12:06着																			
9/19 視 察 タクシー 津山線 奈義町 ----- 津山駅 ===== 岡山駅 (岡山泊) 13:30~15:30 16:37発 18:04着																			
伯備線 タクシー 視 察 徒歩 伯備線 さくら554号 岡山駅 ===== 総社駅 ----- 総社市 ----- 総社駅 ===== 岡山駅 ===== 9:18発 9:47 10:00~12:00 13:54発 14:35・15:42発																			
9/20 大阪東線 学研都市線 新大阪駅 ===== 放出駅 ===== 忍ヶ丘駅 15:59着 16:28 16:55着																			

※・宿泊を伴う場合、事前に議長にこの旅費明細書を提出する。
 ・議員はこれを保管し、収支報告書の提出の際に写しを添付する。

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 貸金
- 貸借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

5 年度分

整理番号 25

領収証書

第 号	納 人	四條畷市議会 様
一般会計 令和 5 年度	歳入コード	款 項 目 節 細 節 21 4 2 1 2
金 額	10,000 円	

但し 奈義町行政視察に係る代金として

上記の金額は領収しました。



令和 5 年 5 月 9 日

奈義町指定金融機関
晴れの国岡山農業協同組合

(納人用)

《四條畷市議会 教育福祉常任委員会 行》

	委員名	会派	政治
委員長	よしだ ひろひこ 吉田 裕彦	なわて葵風会	自由民
副委員長	どい かずよし 土井 一慶	大阪維新の会	大阪維新
委員	きしだ あつこ 岸田 敦子	会派に属さない 議員	日本共
委員	わかまつ まさひろ 若松 正治	市議会公明党	公明党
委員	ながはた ひろのり 長畑 浩則	畷ビジョンの会	無所属
委員	しま こういち 島 弘一	畷ビジョンの会	無所属

岡山県奈義町視察代

1団体につき 10,000円 ÷ 6人 = 1666.6...

吉田委員長 2,000円

他委員全員 1,600円

領収書原本は、吉田委員長が保管

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

5 年度分

整理番号

25

別紙様式 2

令和 5 年 09 月 25 日 提出

調査研究活動報告書（視察・研修）	
出張者氏名	吉田 裕彦
出張先	岡山県勝田郡奈義町・岡山県総社市
目的	・岡山県勝田郡奈義町の子育て支援事業 ・総社市のひきこもり支援事業 行政視察を行うため
期間	令和05年09月19日（火）～令和05年09月20日（水）
活動内容	別紙にて

政務調査費による視察・研修及び研究会参加の終了後に作成し収支報告書に添付する。

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

5 年度分

整理番号 25

活動内容

奈義町：子育て支援事業について
 令和元年に合計特殊出生率「2.95」を達成された、取組みについて視察

●平成 24 年 4 月 1 日に奈義町子育て応援宣言を公表し、町民へ行政が約束を宣言する事で、町民への『安心感』と『心強さ』を得る。

家庭・地域・学校・行政みんなが手を携え地域全体で子育てを支えるまち奈義町

奈義町の存続は、人口減少・少子高齢化が最大の課題であり、対策として定住促進を掲げ、子育て支援施策（子どもを産み育てる環境）、住宅施策（住むための環境）、魅力ある教育、就労の場の確保施策（働く環境）を実施し、現在の人口を維持することを目標とされている。

大きな特徴として、子どもの見守り「こもりん」、大人が交代制で子どもたちを見れる仕組み・子ども見守り制度があり、町民の気持ちに寄り添った経済支援として、在宅育児をする保護者に毎月 15000 円/人の支援、高校生に就学支援として年額 240000 円の支援金、色々と助成等を実施されている。

●高い合計特殊出生率の鍵は、『安心感』

住むところがあって、働くことが出来て、子育て負担が軽くなって、子育ての悩みや喜びが共有出来て、町のみんなが子育てを応援してくれて安心と言う事でありました。

●奈義町において1家庭における子どもは、2人以上の多子世帯がほとんどである。

成果として：少子化対策は子育て世代だけの問題ではない、だからこそ課題を住民と一緒に考える、少子化対策は最大の高齢者福祉である。

総社市：ひきこもり支援事業について
 ひきこもり支援事業とひきこもり支援センター「ワンタッチ」及び、常設居

- 経費の範囲
- 調査研究費
 - 研修費
 - 広報費
 - 広聴費
 - 要請・陳情活動費
 - 会議費
 - 資料作成費
 - 資料購入費
 - 通信交通費
 - 人件費
 - 事務所費

- 使途項目
- 交通費
 - 宿泊費
 - 自動車借上料
 - 燃料費
 - 有料道路通行料
 - 駐車料金
 - 通信運搬費
 - 土産代
 - 会場借上料
 - 機械器具等借上料
 - 委託料
 - 講師謝礼
 - 飲食費
 - 出席者負担金
 - 会費
 - 印刷製本費
 - 翻訳料
 - 消耗品費
 - 新聞雑誌購読料
 - 書籍購入費
 - 資料購入費
 - 固定電話料金
 - 携帯電話料金
 - インターネット料金
 - 賃金
 - 賃借料
 - 維持管理費
 - 備品購入費
 - その他の費用

領収書等貼付用紙

5 年度分

整理番号

25

場所「ほっとタッチ」の取組みを視察

- 平成 27 年 8 月 ひきこもり支援等検討委員会を設置し、ひきこもりの定義・理念を明確化し、ひきこもり支援施策を検討・創設
総社市；ひきこもりの定義
『中学卒業後であって、おおむね 6 ヶ月間以上、社会から孤立している状態』
平成 28 年 1 月から 9 月で、民生委員、福祉委員との問題意識の共有・醸成として、地区懇談会等を実施し実態把握、結果 207 名のひきこもりがいると解る。
- 平成 29 年度から市の独自事業として、ひきこもり支援を展開
専門の相談員による相談対応として、平成 29 年 4 月にひきこもり支援センター「ワンタッチ」を開設、平成 30 年 2 月にひきこもりの支援対象者が訪れる常設の居場所「ほっとタッチ」を開設 平成 30 年 8 月にひきこもり当事者が家族にいる人たちを対象とした当事者組織、ひきこもり家族会「ほっとタッチ会」を設立、ひきこもりについての理解を深めながら、家族間で交流を図る場、また、リフレッシュできる場をつくり、ひきこもり家族の孤立を防ぐとされています。
※支援センター等を相談・活用され、79 人が社会参加されている。
- 令和元年 8 月に、ひきこもり支援に積極的に取り組む市長を集めた、「全国ひきこもり支援基礎自治体サミット」を開催、基礎自治体が「ひきこもり支援」を行う意義・必要性を全国へ発信

成果として、「ひきこもり」は、地域社会の課題として大きく取り上げられており、総社市は全国屈指の福祉文化先駆都市の実現を目指し、福祉に特化した施策として位置づけられています。

本市においても、ひきこもりの定義を定め、取組みを推進する必要が有ると認識致しました。

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用